

令和5年度会務執行の報告

会長 日高 千博

令和5年度の事業執行について、次のとおり報告いたします。

1. 業務分掌について

(1) 総務（担当副会長 松菌圭）

総務部・経理部〔会則第60条・第61条〕

総務部長理事 木藤貴文 理事 丸目晃裕

1. 事務管理
2. 会員執務指導管理及び対外対策
3. 指導連絡
4. 綱紀調査委員会・紛議調停委員会等の管理

経理部長理事 宮脇伸舟

1. 会計管理（経理）

(2) 事業（担当副会長 中村直康）

企画部〔会則第62条〕

企画部長理事 内田大介 理事 堂免公大

1. 事業企画総括
2. 総務管理企画補助
3. 情報公開規約等の運用
4. 鹿児島県司法書士会調停センターの企画・運営
5. 総合研究委員会、法教育推進委員会

相談事業部〔会則第64条の2〕

相談事業部長理事 壱崎健一 理事 中村美江子

1. 相談事業総括
2. 鹿児島県司法書士会総合相談センターの運営
3. 消費者問題対策委員会

広報部〔会則第63条〕

広報部長理事 佐俣周平 理事 大塚左文

1. 対内及び対外広報
2. 渉外活動
3. 広報委員会

研修部〔会則第64条〕

研修部長理事 田中喜久 理事 木村昭一郎

1. 研修計画立案及び研修会開催
2. 研修単位制度管理
3. 研修委員会

会長特命理事 菌田貴充

2. 事業報告について（総論）

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、行動制限を受けない生活に戻ったが、コロナ禍において急速に進んだ社会のデジタル化は、ポストコロナにおいてもニューノーマルとして定着し、また司法書士業務に影響を及ぼすであろう生成AIが実用化されるに至った。一方で、研修や会議等における「対面」や「オフライン」の意義を改めて考える機会となった。

「相続登記の申請義務化」に対する国民の反応は大きく、多数の相談会を開催し、十分に対応することができた。

会員のご協力やご理解もいただきながら、十分な事業執行ができたものとする。

【重点項目への対応】

（1）相続登記の申請義務化への対応

相続登記の促進や当会総合相談センターに関する市町村への周知広報活動を行った。効果的な広報を行うことができ、法の日相談会、「相続登記の申請義務化に向けた全国一斉『遺言・相続』相談会」においては、多くの相続関連の相談が寄せられた。また事前予約制を導入したことにより相談者の待ち時間の短縮を図ることができた。

鹿児島支部及び（公社）成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部（以下、「リーガルサポート」という。）の協力のもと、司法書士総合相談センターが第1から第3金曜日に実施している面談相談の相談枠を増やし、増加した相談に対応した。

初めての試みとして、日本赤十字社鹿児島県支部と共催で「相続・遺言」セミナー及び相談会を開催した。

（2）コロナ禍後の社会への対応

本年度における当会ホームページからのWeb予約は、178件と多数にのぼり、事務局対応時間内に予約が難しい等の事情を抱える幅広い相談者層へ相談機会を提供する手段として活用することができた。

また、Zoomによる相談や電子相談票の利用推進を目指し、具体的な運用について検討を行った。近年の社会的な課題となっている、セクシャル・マイノリティや子どもの権利擁護に関する研修を実施し、法的支援の在り方についての見識を深めた。

（3）研修制度の見直し

本年度もWeb配信方式による研修をメインとして実施した。受講可能人数に制限があるもののハーバーフロントビル4階会議室での受講者数は多くなかったこと、ブロック別研修会において、Web配信を希望する支部が多かったことを考慮すると、集合のみ研修会を開催した場合の受講者数について見通せないという懸念があるため、研修テーマについて慎重に検討を継続することとした。

また、ブロック別研修会については、上記状況に鑑み、研修機会の拡充を図れたとの結論に至ったことから廃止することとした。

単位未取得者に対しては、単位の取得状況の通知やeラーニングを利用した受講を推奨するなど単位取得の促進に努めた。

総 務 部

総務部長理事 木藤 貴文

(1) 綱紀問題・執務指導

令和5年度は、懲戒申立てが1件なされた。相続放棄手続に関連するトラブル事案で、綱紀調査委員会の調査は終了している。

退会した元会員に対する未納会費の請求につき、支払督促を行い、仮執行宣言付与の審判及び債権執行を経て未納会費全額を回収した。

業務放置・遅滞、書類未返還、連絡途絶等を理由として複数件の苦情が寄せられた会員及び遺産承継業務に関する報酬トラブル事案該当会員に対し、会長指導を行った。

その他、苦情・各種問い合わせについては、総務担当副会長、総務部長及び事務局で対応した。内容としては、連絡途絶を伴う業務放置に関する苦情・問合せ、商業登記を受任した会員に対する代表取締役への登記申請意思の確認に関する問合せ、株主総会議事録の偽造に関する問合せ、業務上知り得た情報の漏洩に関する苦情等であった。戸籍の職務上請求に関し、市区町村の窓口から請求理由の是非についての問い合わせが令和4年度と同様に複数件あり、職務上請求しえないと思われるケースもあった。その他、会員の高圧的な態度に対する苦情への対応、報酬に関する苦情等への対応を行った。

(2) 非司法書士問題への対応

司法書士法施行規則第41条の2に規定される法務局から本会各支部に委嘱される法違反事実調査は、例年通り昨年10月から11月にかけて9か所の本庁・支局・出張所にて行われた。

(3) 紛議調停制度の活用

令和5年度は紛議調停の申立てがなされなかった。令和4年度に申立てがなされ継続していた紛議調停につき、調停不成立にて終結した。

(4) 長期相続登記等未了土地解消作業への対応

令和5年度は、令和4年度と同様当会の他に複数の入札者があり、落札できず受託に至らなかった。

(5) 総務委員会での活動

当会事務局の新たな体制の構築及び事務局運営の円滑化を推進すべく、令和5年度は新たに総務委員会を設置し、活動を行った。現在の事務局の業務を抽出し、その業務作業量や性質を勘案したうえで、事務局業務のうち執行部へ分掌すべき業務や分掌が可能な業務を検討した。また、今後の事務局職員の退職に対応すべく、新職員の採用に関し募集要件等を協議した。募集要件を決定した後、ハローワークに求人の募集

をかけ、これまで応募があった15名につき書類及び面接にて選考を行った。選考の結果、新職員の採用には至っていない。今後新職員を採用する必要があるとの認識については変更はなく、募集要件の見直しも視野に入れ、引き続き新職員の募集を行っていく予定としている。

その他、事務局運営に関し、執行部だよりや会員名簿の各内容についての検討を行い、会員名簿については発行要領の改正作業に着手した。

(6) 司調センター処分に向けての対応

当会が所有している司調センター土地の処分につき、令和6年3月25日に公益社団法人鹿児島県薬剤師会との間で、株式会社司調センター及び鹿児島県土地家屋調査士会と共に、司調センター土地の売買契約を締結した。また、令和6年4月16日に株式会社司調センターとの間で、司調センター区分建物の売買契約を締結した。本件については、令和6年度当会定時総会における提出議案第4号 司調センター処分にかかる土地・建物各売買契約締結承認の件において詳細を説明する。

(7) 会則等改正の検討

令和5年度は会則等改正検討委員会を開催しなかった。

なお、会員名簿については、上記(5)にて前述した通り、発行要領の改正作業に着手した。

(8) 裁判所からの不在者財産管理人及び相続財産清算人の推薦依頼

令和5年度の裁判所からの不在者財産管理人及び相続財産清算人の推薦依頼は、令和4年度と同じ件数の21件でありその対応を行った。家裁名瀬支部からの推薦依頼が9件と多く、大島支部会員の協力のもと推薦依頼に対応することができたが、同支部の会員に負担をかけている実態があり、対応に苦慮している。

管轄及び業種の内訳は次の通り。

管轄別：鹿児島家裁本庁2件、加治木支部5件、川内支部3件、鹿屋支部1件、
名瀬支部9件、指宿出張所1件

業種別：相続財産清算人12件、不在者財産管理人9件

なお、令和5年4月1日に施行された所有者不明土地建物管理制度及び管理不全土地建物管理制度における各管理人の裁判所からの推薦依頼については現状なされていない。

(9) その他

業務賠償責任保険に関し、補償額1000万円の基礎加入のみの会員は、令和4年度は全会員の15.7%であったのに対し、令和5年度は16.0%（319名中51名）とほぼ変わりはなかった。

情報公開規約に基づく運用報告

鹿児島県司法書士会情報公開規約第19条に基づき、次のとおり運用状況を公開する。

期 間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
公開請求の件数	0 件
公開決定の件数	0 件
非公開決定の件数	0 件

個人情報保護規約に基づく運用報告

鹿児島県司法書士会個人情報保護規約第28条に基づき、次のとおり運用状況を公開する。

期 間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
開示請求の件数	0 件
訂正請求の件数	0 件
開示・訂正請求に対する処分に関する不服申立件数	0 件

企 画 部

企画部長理事 内田 大介

(1) 総合研究委員会における活動

令和5年度は、4つの部会構成により活動した。第2部会は、「債務整理」に関し実務に役立つ資料の作成を目標として調査研究を進めた。第3部会は、令和3年民法等改正（相隣関係や共有制度、財産管理制度の見直し等）について研究し、ブロック別研修会を担当した。第4部会は、「消費者事件への対応」をテーマに、消費者トラブルに関連する事例集の作成を目標としたが、完成には至らなかった。第5部会は、相談技法に関する会員向けの研修資料及びツールを作成し、研修会に向けてのリハーサルを行うとともに、民生委員向け研修会への講師派遣を行った。

(2) 鹿児島県司法書士会調停センターの運営

令和5年度は、2件の申立てに関する問い合わせがあったが、いずれも受理に至らなかった。1件は相手方が調停に応じる見込みがそもそもなく調停には適さない案件であり、もう1件は申立人・相手方ともに県外（関東）在住者で、当会調停センターの対応すべき範囲を超えた案件であった。

日司連主催の「司法書士会調停センター担当者会議」に出席し、他会の司法書士会調停センター担当者との意見交換及び情報収集を行った。

A DR法が令和6年4月1日に一部改正施行されることとなるため、法務省主催の新制度説明会に参加する等、情報収集を行った。

(3) 裁判業務受託推進

日司連主催の「民事事件の受託推進に関する司法書士会担当者会議」に出席し、日司連の民事事件対応委員会や他会の取組み状況について情報を収集し、意見交換を行った。

また、法テラス鹿児島地方協議会に参加し、民事法律扶助案件の事例紹介やスタッフ弁護士の活動報告等の情報提供を受けた。

家事事件に関して、「遺言執行者の実務」というテーマで研修を実施した。

(4) 小学生のための法律教室の開催等

法教育推進委員会において、小学生のための法律教室を小学校3校（公立2校、私立1校、合計10クラス）で開催した。うち2校については、2コマでの実施とし、職業としての司法書士を紹介することでキャリア教育の一端を担うとともに、制度広報を行った。

特別支援学校2校から消費者教育教室の講師派遣要請があったので、教材検討のための事前打合せを含め、講師を派遣し、実施・サポートに務めた。

(5) 空き家・所有者不明土地問題への対応

空き家問題への対応として、自治体や民間団体主催の空き家に関するセミナー・相談会への相談員派遣要請に対応した。また、「かごしま空き家対策連携協議会研修会」

に参加して空き家対策取組事例について情報収集を行った。

所有者不明土地問題に関して、九州地区土地政策推進連携協議会主催の講習会に参加し情報収集を行うとともに、鹿児島地方裁判所に対して、所有者不明及び管理不全土地建物の管理制度についての実務に関する協議申入れ・質問事項の提出を行った。

(6) 成年後見制度対策室

リーガルサポートとの連携のもと、成年後見制度利用促進計画で定められた中核機関の設置運営に関する鹿児島県及び各市町村の動向について情報交換を行うとともに、自治体からの委員等の推薦依頼に対応した。

(7) その他

初の試みとして、日本赤十字社鹿児島県支部との共催で、令和5年12月2日（土）に県民交流センターにて「相続・遺言講座」を開催した。内容は、①司法書士による講座、②日本赤十字社の事業紹介、③無料相談会（完全予約制）で、セミナー参加者36名、相談者12組という実績であった。

参画している「鹿児島県生活困窮者自立支援関係機関連絡会議」については、過年度同様、書面により情報共有や意見交換を行った。

総合研究委員会

委員長 新丸 和博

令和5年度は、下記のと通りの部会構成により実施した（部会長及び副部会長は委員）。

各部会の具体的な活動内容は、次のとおりである。

【第1部会】

休止中

【第2部会】

1. 部会の構成

担当委員 竹中啓人（鹿児島）、寺園渉（南薩）

参 与 尾辻昭博（南薩）、永田賢四朗（鹿児島）、竹中寛子（鹿児島）

2. 活動報告

債務整理を題材として、研究及び資料作成を行った。

令和6年度は、債務整理手続のより実務的な資料の作成、研究を行う予定である。

【第3部会】

1. 部会の構成

部 会 長 新丸和博（大隅）

副部会長 上村華代（霧島）

参 与 宇都明子（鹿児島）、竹之下真哉（鹿児島）、
直井圭介（鹿児島）、中村祐貴（鹿児島）

2. 活動報告

令和3年民法等改正、具体的には、①相隣関係の見直し、②共有の見直し、③財産管理制度の見直し、④相続（遺産分割）に関する見直しに関する調査研究を行った。その成果として、「令和3年民法等改正について～『不動産で困ったことは司法書士に！』に答えるために押さえておきたい法改正～」とのタイトルで令和5年度ブロック別研修会にて講師を担当した。

【第4部会】

1. 部会の構成

部 会 長 横山茂太（鹿児島）

副部会長 石塚健太（鹿児島）

参 与 岩崎憲司（鹿児島）、西迫正裕（霧島）、
米山祥子（鹿児島）、笠作好平（鹿児島）

2. 活動報告

「消費者事件への対応」を研究テーマとし、消費者トラブルに関連する事例集の作成を進めてきたが、完成には至らなかった。令和6年度は定期的な打合

せを行い，興味のある事件を中心に研究を進めて行く予定である。

【第5部会】

1. 部会の構成

部会長 石橋孝之（鹿児島）

副部長 里之園健（鹿児島）

参 与 竹之内太吾（鹿児島），濱崎俊行（鹿児島），
折小野希美（鹿児島），木村剛大（鹿児島）

2. 活動報告

司法書士の相談技法について，部会内で過去の研究資料や最新の関連図書等を使用して改めて部会員全員で研究を行った。その成果として，令和6年度以降の司法書士会員向けの研修資料及びツールを作成し，リハーサル等も行って，研修開催の要請があれば，すぐに対応できる準備を整えた。

また，南さつま市より，民生委員を対象とした相談技法の研修講師派遣の依頼があり，部会内での研究内容を活用して，民生委員向けの講義資料を作成し，講師の派遣を行った。

法教育推進委員会

委員長 重野 巨樹

1. 総括

令和5年度は、小学生のための法律教室、養護学校（特別支援学校）への講師派遣及び開催手順や講義内容の検討、親子法律教室実施に向けた検討などの事業を行った。

【小学生のための法律教室】

例年と同じように各学校への個別アプローチによって開催校を確保することとなった。例年通り3校での開催となった。

これまでは45分を一コマとして授業を行っていたが、令和5年度は、新しい試みとして90分を一コマとして授業を実施した。時間枠の拡充に合わせて、従来の紙芝居教材に加え、クイズ形式の教材を使用した。また、紙芝居とクイズで講師を交代するなど、スムーズに授業運営が行えるよう工夫をした。

また、新しく参加した委員がいたため、法教育についての理解を深められるよう、委員会内で法律教室の予行演習や実況解説を行った。

【養護学校（特別支援学校）への講師派遣及び開催手順や講義内容の検討】

高校生のための消費者教育教室の申込みがあった場合に、養護学校については事務局から企画部へ連絡し、当委員会から講師又は同行者を手配することとした。

講義内容については、事前に学校側と打ち合わせのうえ、受講する生徒に合わせて決定した。

生徒に理解しやすいように講義資料にルビを振るなどの工夫を行うなどの検討を行った。

【親子法律教室実施に向けた検討】

来年度の開催に向けて、現在使用している「解釈のちから」の他、「相談のちから」「提案のちから」など教材の比較検討を行った。

また、開催時期や募集人数、広告についての検討を行った。

2. 委員会の構成

委員長 重野巨樹（霧島）

副委員長 田代啓太（大隅）

委員 小野夏美（鹿児島）、濱川真美（鹿児島）、駒走夏子（鹿児島）
安田健太郎（鹿児島）、大坪恵美（鹿児島）、山本豪太（川内）、
神崎優美（霧島）、牧口飛鳥（南薩）

3. 委員会の開催

（Web会議方式を含むハイブリッド方式による）

第1回 令和5年8月30日（水）18時00分～19時35分

委員長及び副委員長の選出

令和5年度事業計画について

小学生のための法律教室について

親子法律教室実施に関する検討

高校生のための消費者教育教室について

第2回 令和5年11月21日（火）18時00分～19時55分

解釈のちからの解説

解釈のちからに関する質疑応答

法律教室の日程について

法律教室の時間配分について

第3回 令和6年1月23日（火）18時00分～20時00分

小学生のための法律教室開催予定校に関する打ち合わせ

親子法律教室に関する検討（教材含む）

第4回 令和6年3月26日（火）18時00分～20時00分

令和5年度事業総括

来年度の事業計画

親子法律教室の実施に関する具体的検討

4. 法律教室実施

(1) 令和5年6月6日（火）

薩摩川内市立平佐西小学校

山本委員，安田委員

(2) 令和6年2月7日（水）

鹿児島市立西紫原小学校

重野委員長，神崎委員，濱川委員，安田委員，内田企画部長，堂免企画理事

牧口委員（サポート）

(3) 令和6年3月7日（木）

池田学園池田小学校

山本委員，田代委員，小野委員，大坪委員，駒走委員（サポート）

5. 今後の予定と検討課題

【小学生のための法律教室】

3校での開催又は親子法律教室の開催を考えると2校での開催を目指す。

90分一コマでの開催を初めて実施したが，学校側からの反応，講師からの手応えもよく，原則90分一コマでの開催を念頭に置くことも必要である。

【養護学校（特別支援学校）への講師派遣及び開催手順や講義内容の検討】

令和5年度の実施を踏まえ，さらに検討を重ねていく必要がある。

【親子法律教室実施に向けた検討】

開催日程については，小学校の夏休み休暇を考慮し，8月頃がよいのではないかと。

教室の内容については，学校の授業ではないため，内容に様々な工夫を凝らす必要がある。

また，会場についても時期的に早めに確保しておくことが望まれる。

検討事項が多岐にわたるため，次回委員会を早期に開催し，内容をよく検討し，形にしていくことが必要である。

鹿児島県司法書士会調停センター

センター長 日高 千博

1. センターの構成

調停センター長 日高千博
同 事 務 長 坂本秀一朗
同 事 務 次 長 大塚左文
同センター会計 宮脇伸舟
企 画 部 理 事 堂免公大

2. 運営委員会

委員長 坂本秀一朗（鹿児島）
委 員 石橋孝之（鹿児島），大塚左文（霧島），堂免公大（川内）

3. 運営状況

運営委員会を開催し、手続実施者養成，オンライン調停の円滑な実施，弁護士関与型の調停の実施，広報戦略等について検討を行った。

令和5年度は，オンライン調停の実施に重点を置いていく方針であったが，1件も申立てがなされなかった。申立てに関する問い合わせが2件あったが，いずれも受理に至らなかった。1件は相手方が調停に応じる見込みがそもそもなく調停には適さない案件であり，もう1件は申立人・相手方ともに県外（関東）在住者で，当会調停センターの対応すべき範囲を超えた案件であった。

相 談 事 業 部

相談事業部長理事 壺崎 健一

(1) 総括

司法書士総合相談センターの運営として、固定の面談相談会・電話相談会の実施、司法過疎地での巡回相談会の開催、自治体や他団体主催の相談会等要請事業に対する会員派遣を行った。さらに、令和6年4月1日の相続登記申請義務化を見据え、鹿児島市での面談相談会を相談時間の枠を増やしたうえ、鹿児島支部、リーガルサポートとの共催事業として、相談体制の拡充を図った。また、相続に特化した相談会として、日司連事業の「相続登記の申請義務化に向けた全国一斉『遺言・相続』相談会」を実施し、大きな成果を収めた。

インターネットを利用した運営として、令和4年度末から運用を開始した司法書士会ホームページからのWeb予約は令和5年度には178件と多数にのぼり、司法アクセスの手段として間口を広げることができた。また、Zoomによる相談や電子相談票の利用推進を目指し、具体的な運用について検討を行った。

消費者問題については、対応策の意見交換や連携強化のため、鹿児島県消費生活センター及び鹿児島市消費生活センターとの情報交換会を開催した。

(2) 消費者問題対策委員会

① 構成委員

委員長 石塚健太（鹿児島）

委員 岩崎憲司（鹿児島）、三角悦久（鹿児島）、横山茂太（鹿児島）、尾辻昭博（南薩）、南竹龍一（川内）、益崎広樹（霧島）、中屋俊英（大隅）、本庄宏（大隅）、里村紀幸（大島）

② 委員会の開催

（第1回）

令和5年7月6日（木）18時00分～19時30分

ハーバーフロントビル4階会議室（Web併用）

議題：令和5年度事業計画等について

（第2回）

令和5年10月19日（木）18時30分～19時30分

Zoomを用いたWeb会議

議題：各事業内容の具体的な検討

（第3回）

令和6年3月15日（金）18時30分～19時30分

Zoomを用いたWeb会議

議題：令和5年度の事業総括と令和6年度の事業計画等

(3) 鹿児島県司法書士会総合相談センター

センター運営の相談会として、下記のとおり開催した。

令和5年度年間相談件数総合計1008件

① 鹿児島市固定面談相談会

(令和5年4～12月 実施場所：ハーバーフロントビル, 毎月第3金曜日)

(令和6年1月～ 実施場所：ハーバーフロントビル, 毎月第1～3金曜日)

実施回数：合計18回 相談員延：26名

相談件数：合計95件

鹿児島市固定電話相談会

(実施場所：ハーバーフロントビル, 毎週月・水曜日)

実施回数：合計93回 相談員延：93名

相談件数：合計380件

② 大隅地区司法書士法律相談センター (面談相談)

(実施場所：志布志市役所所有明支所, 毎月第1火曜日)

(実施場所：志布志市役所本所, 毎月第3火曜日)

実施回数：合計22回 相談員延：44名 相談件数：合計70件

③ 巡回相談会 (面談相談)

(第1回)

日時：令和5年11月25日(土) 9時00分～17時00分

場所：与論町中央公民館 (鹿児島県大島郡与論町茶花1015番地)

相談員：横山茂太, 里村紀幸, 田畑剛俊, 田畑維子

相談件数：0件

(第2回)

日時：令和6年1月27日(土) 10時00分～16時00分

場所：長島町役場開発総合センター

(鹿児島県出水郡長島町鷹巣1877番地3)

相談員：石塚健太, 益崎広樹

相談件数：2件

④ 各会員事務所での相談 (事務局から紹介) 相談件数：合計391件

● 相談件数の変遷 (資料) (件)

	総合計	鹿児島 面談	鹿児島 電話	大隅	南大隅	甑島	巡回	Web	事務局 (紹介)
R5年度	1008	95	380	70	56	14	2	0	391
R4年度	864	47	376	64	43	26	19	2	290
R3年度	762	50	258	78	29	9	1	0	333

● 相談内容の変遷（資料） （件）

	登記 ・供託	多重 債務	一般 民事	後見 ・家事	苦情等	その他
R 5 年度	620	45	106	198	0	39
R 4 年度	457	47	120	210	0	33
R 3 年度	397	28	100	197	0	40

（４）各種団体等への相談員や人員の派遣又は推薦

① 暮らしのなんでも行政相談所

主 催：総務省

（第 1 回）

日 時：令和 5 年 6 月 22 日（木） 10 時 30 分～15 時 30 分

場 所：鹿児島市 山形屋

派遣会員：石塚健太，横山茂太

（第 2 回）

日 時：令和 5 年 10 月 12 日（木） 10 時 30 分～15 時 30 分

場 所：霧島市 国分シビックセンター

派遣会員：益崎広樹，小池信一

（第 3 回）

日 時：令和 5 年 10 月 17 日（火） 10 時 30 分～15 時 30 分

場 所：鹿児島市 山形屋

派遣会員：石塚健太，横山茂太

② 借金・債務整理に関する無料法律相談会

主 催：鹿児島県多重債務・ヤミ金融等対策協議会

（第 1 回）

日 時：令和 5 年 10 月 6 日（金） 13 時 00 分～16 時 00 分

場 所：鹿児島市 かがしま県民交流センター

派遣会員：三角悦久

（第 2 回）

日 時：令和 5 年 11 月 1 日（水） 18 時 00 分～21 時 00 分

場 所：鹿児島市 かがしま県民交流センター

派遣会員：岩崎憲司

（第 3 回）

日 時：令和 5 年 11 月 22 日（水） 18 時 00 分～21 時 00 分

場 所：鹿児島市 かがしま県民交流センター

派遣会員：中村美江子

（第 4 回）

日 時：令和 5 年 12 月 5 日（火） 13 時 00 分～16 時 00 分

場 所：鹿児島市 かがしま県民交流センター

派遣会員：横山茂太

- ③ 東串良町心配ごと相談所
 主 催：東串良町社会福祉協議会
 日 時：令和5年9月7日（木）9時00分～12時00分
 場 所：肝属郡東串良町 東串良町高齢者福祉センター
 派遣会員：中屋俊英
- ④ 多重債務相談窓口周知街頭キャンペーン及びヤミ金融のはり紙撤去活動
 主 催：鹿児島県多重債務・ヤミ金融等対策協議会
 日 時：令和5年12月15日（金）14時00分～16時00分
 場 所：鹿児島中央駅東口駅前広場・同駅周辺
 派遣会員：石塚健太，横山茂太
- ⑤ 司法書士による相続・遺言講座
 主 催：日本赤十字社鹿児島県支部（共催：本会）
 日 時：令和5年12月2日（土）14時00分～17時00分
 場 所：鹿児島市 かごしま県民交流センター
 派遣会員：直井圭介，宇都明子，石塚健太，玉置彩華，小原俊
 相談件数：12件
- ⑥ 鹿児島専門士業団体合同無料相談会
 主 催：鹿児島専門士業団体協議会
 日 時：令和6年3月2日（土）11時00分～15時00分
 場 所：鹿児島市 よかセンター鹿児島
 派遣会員：石塚健太，尾辻昭博，中村美江子，横山茂太
 相談件数：13件（士業全体で63件）

（5）日司連事業・九州ブロック事業への参画

- ① 南大隅地区司法書士法律相談センター（面談相談）
 （実施場所：南大隅地区司法書士法律相談センター，毎週月曜日）
 実施回数：合計45回 相談員延：45名 相談件数：合計70件
- ② 甕島定例相談会（面談相談）
 （実施場所：薩摩川内市役所里市民サービスセンター，偶数月第4土曜日）
 （実施場所：長浜コミュニティセンター，奇数月第4土曜日）
 実施回数：合計10回 相談員延：10名
 相談件数：合計14件
- ③ 全国一斉『遺言・相続』相談会 相談件数合計：161件
 日 時：令和6年2月17日（土）10時00分～16時00分
 第1会場：鹿児島市 宝山ホール
 （面談相談）相談員：24名 相談件数：94件

第2会場：鹿児島市 ハーバーフロントビル

(電話相談) 相談員：6名 相談件数：37件

第3会場：肝属郡錦江町 南大隅地区司法書士法律相談センター

(面談相談) 相談員：5名 相談件数：30件

④ 全国一斉年末困りごと相談会 (電話相談)

日時：令和5年12月16日(土) 10時00分～13時00分

場所：鹿児島市 三角悦久会員の事務所

参加者：三角悦久, 竹中啓人, 中川万里

相談件数：0件

⑤ 九州地区開業支援フォーラム

日時：令和6年1月13日(土) 13時15分～16時55分

場所：福岡東映ホテル(福岡市中央区高砂一丁目1番23号)

参加者：壺崎健一, 本庄宏, 中村美江子

内容：日司連の司法過疎に対する取組み

九州ブロックの司法過疎に対する取組み

パネルディスカッション

九州各県司法書士会からの報告

(6) 消費生活センターとの情報交換会

① 鹿児島市消費生活センターとの情報交換会

主催：本会, 鹿児島市消費生活センター

日時：令和5年9月25日(月) 13:30～14:30

参加者：中村直康, 壺崎健一, 中村美江子, 安田健太郎

内容：各団体の相談体制や相談数, 相談内容等の報告

各団体の消費者問題や消費者教育活動に対する取り組み状況の報告

近年の消費者被害の傾向や具体的な相談事例の情報交換

消費生活センターが司法書士会に期待することなど意見交換

② 鹿児島県消費生活センターとの情報交換会

主催：本会, 鹿児島県消費生活センター

日時：令和6年2月6日(火) 13:30～14:30

参加者：日高千博, 壺崎健一, 中村美江子, 安田健太郎

内容：各団体の相談体制や相談数, 相談内容等の報告

各団体の消費者問題や消費者教育活動に対する取り組み状況の報告

近年の消費者被害の傾向や具体的な相談事例の情報交換

消費生活センターが司法書士会に期待することなど意見交換

消費者問題対策委員会

委員長 石塚 健太

1. 総括

委員会事業として、司法書士総合相談センターの運営、巡回相談会の開催、各種相談会への相談員の派遣を行った。

また、鹿児島市消費生活センター及び鹿児島県消費生活センターとの情報交換会を開催し、消費者問題の現状や対応等を意見交換して連携の強化を図った。

2. 事業報告

(1) 司法書士総合相談センターの運営

① ハーバーフロントビル4階会議室における固定相談会（鹿児島市）

毎週月・水曜日及び毎月第3金曜日に行われる相談会について、相談枠の拡大に伴い、本会、リーガルサポート、鹿児島支部との間で相談員の調整をする必要が生じたため、事務局に担当者の割当てを行っていただいた。

② 大隅地区司法書士法律相談センターの運営（志布志市役所本庁及び有明支所）

毎月第1火曜日及び毎週第3火曜日に行われる相談会の担当者の割当てを行った。

③ 南大隅地区司法書士法律相談センター（肝属郡錦江町）

毎週月曜日に行われる相談会の担当者の割当てを行った。

④ 巡回相談会

相談会開催地の市町村の担当者と相談会開催のニーズの聴き取りや日程の調整を行い、令和5年度は2箇所にて巡回相談会を行った。開催場所は次のとおり。

- ・令和5年11月25日 大島郡与論町
- ・令和6年1月27日 出水郡長島町

⑤ 定例相談会（甕島）

毎月第4土曜日に開催される相談会の担当者の割当てを行った。

⑥ 各種団体への相談員や人員の派遣又は推薦

各種団体から依頼される相談員等の派遣に対して、当委員会の委員を中心に相談員等の派遣を行った。

⑦ 公民館の消費者安全安心教室等への講師派遣

鴨池公民館から鹿児島市が実施する消費者安全安心教室への講師派遣依頼があり、当委員会の委員を講師として派遣した。

(2) 「全国一斉『遺言・相続』相談会」の開催

宝山ホール、南大隅地区司法書士相談センター及びハーバーフロントビル4階会議室にて、標記相談会を開催した（ハーバーフロントビル4階会議室は電話相談）。宝山ホール94名、南大隅地区司法書士法律相談センター30名、電話相談37名と多数の相談があった。

今回は、初めて事前予約優先で受付を行い（電話相談は当日受付のみ）、宝山ホールは60件のWEB予約と20件の電話予約、南大隅地区司法書士相談センターは4件のWEB予約と20件の電話予約があり、特に混乱もなくスムーズに相談を行うことができた。

広 報 部

広報部長理事 佐俣 周平

(1) 総括

令和5年10月に開催した「法の日」相談会、無料成年後見相談会、令和6年2月に開催した「全国一斉『遺言・相続』相談会」などを通じて、制度広報の充実を図った。

なお、両相談会とも、令和6年4月に始まった相続登記の申請義務化の広報強化等のため、鹿児島地方法務局との協力体制のもとで実施。「法の日」相談会では、鹿児島支部担当会場（センテラス天文館）の同フロアで鹿児島地方法務局が講演会を実施し、本会及びリーガルサポートが協力した。「全国一斉『遺言・相続』相談会」においては、鹿児島会場（宝山ホール）において、鹿児島地方法務局が1ブース使用し、制度広報を実施した。

また、連合会作成の「相続登記義務化と司法書士の相談窓口を広く周知するためのポスター」（高橋恵子氏）を、増刷のうえ、県内全市町村に配布した。この配布にあたっては、各市町村への当該ポスターの掲示依頼について、鹿児島地方法務局の協力を受けた。

鹿児島県司法書士政治連盟主催の県議顧問団との協議会の場において、県議及び鹿児島県庁担当課に対して、相続登記申請義務化に向けての広報活動強化への協力要請も実施した。

なお、対内広報としては、デジタル会報「司法書士かごしま.com」のNo.117とNo.118を発行した。

(2) 司法書士制度の広報

① 会報の発行

令和5年10月にNo.117、令和6年3月にNo.118を発行した。会員向けの情報発信・情報共有手段という位置づけと整理しているなかで、特に「会員」「人」にフォーカスした内容で作成した。引き続き、より親しみのある、会員の皆様が楽しみにしてくださるような会報になるよう、さらなる改善を進めていく。

② ホームページの管理及び充実

日司連から提供されるYouTube動画などを適宜アップするなどして、内容のアップデートを図った。

③ 制度広報の充実

(ア) 10月1日の「法の日」にちなんだ無料法律・登記・税務相談

鹿児島県土地家屋調査士会及び南九州税理士会鹿児島県連合会との共催により、県内の16箇所相談所を開設して実施した。

相談者431名から延べ586件（前年392件）の相談を受けた。広報強化の成果もあり、相談者数・件数ともに、大幅に増加した。特に、リーガルサポート鹿児島

支部の成年後見制度25周年記念事業にあわせて合同で行ったリビング新聞での告知の影響が大きかったものと思われる。

相談内容としては、相続関係の相談が前年実績134件から242件と、前年に引き続き、大幅に増加しており、市民の相続（登記）に関する関心の高まりが見て取れる。

(イ) 無料成年後見相談会

日司連の「高齢者・障害者のための成年後見相談会」の一環として、リーガルサポート鹿児島支部との共催により、センテラス天文館にて「法の日無料法律・登記・税務相談」に併設して開催し、37件（前年22件）の相談を受けた。

(ウ) アクセスブック・リーフレット等の配布

『司法書士のことがわかる本』などのアクセスブック・リーフレットを、各種相談会において適宜配布した。

(エ) メディア展開

南日本新聞のテレビ欄の広告枠を利用して、広告（『相続登記はお済みですか』、『成年後見制度』、『「法の日」相談会』、『相続登記相談会』）を月1回掲載し司法書士会の活動全般の広報をした。

上記の「法の日」相談会については、例年通り、マスコミ各社に事前の告知を実施。特に、南日本放送に対しては、報道局長あてに、鹿児島地方法務局次長らとともに、会長以下で訪問のうえ、相続登記申請義務化などについての説明を実施した。なお、相談会当日には、会場で取材を受け、後日、ニュース番組内で放送された。

また、鹿児島読売テレビに対しても、報道制作局記者に対して、個別に相続登記申請義務化についてレクチャーを実施した。

令和6年3月2日に開催された、鹿児島専門士業団体協議会主催の「地元専門家によるなんでも相談」の広報活動の一環として、南日本放送のラジオ番組に会長が出演し、相続登記申請義務化や司法書士の業務などについて広報を行った。

(3) 法教育活動の実施（講師派遣）

① 高校生のための消費者教育教室の開催

各支部会員の協力のもと県下14校（前年20校）の高校に講師を派遣し、1,444名（前年2,080名）の高校生に対し講義を行った。

② 市民講座等への講師の派遣

- ・鴨池公民館講座 「消費者トラブル対策前期・後期」（全4回）
- ・薩摩川内市社会福祉協議会権利擁護センター
- ・南さつま市役所 金峰地域行政嘱託員連絡協議会

広 報 委 員 会

委員長 小池 信一

1. 総括

会員向けの情報発信・情報共有手段としての会報を、会員の皆様に興味を持って読んでもらえるよう、広報委員全員で掲載する企画のアイデアを出し合い、内容を考え、分担して取材を行った。できるだけ取材に出向いたり、写真撮影に行ったりして、あまり堅苦しいページにならないように心掛けた。

2. 委員の構成

委員長 小池信一（霧島）

委員 玉置彩華（鹿児島）、三木浩輔（鹿児島）、尾辻昭博（南薩）、
竹之下真哉（鹿児島）、石塚健太（鹿児島）、松元修二（大隅）、
濱川真美（鹿児島）、石橋英里（鹿児島）

3. 事業報告

デジタル会報「司法書士かごしま.com」のNo.117とNo.118の発行

（1）令和5年10月発行のNo.117

- ・特集として「オススメの仕事グッズ&バッグはこれだ！座談会」を企画し、色々な便利グッズ等の紹介や情報交換を行った。知らなかった事務用品等を知ることができたり、会員の皆さんそれぞれ色々工夫されているんだなど参考にもなり、また会員の皆さんと交流もできてよかったと思う。
- ・上前田和英日本司法書士連合会副会長と中村直康県会副会長へのインタビュー記事を掲載。
- ・新入会員の紹介・支部紹介として「南薩支部」の紹介を掲載。
- ・相談事業部、消費者問題対策委員会の委員の自己紹介を掲載。

（2）令和6年3月発行のNo.118

- ・特集として「育児中の皆さんの座談会」を事務局の会議室とZoomを用いて開催し、育児中の会員は、業務をしながらどのように育児をしているのか、また、どのような工夫をしているのか等を語っていただき、また、育児を終えた会員にはどのようなことが大変だったか等の経験談を語っていただき大変参考になった。
- ・内田雅之日本司法書士連合会理事のインタビュー記事を掲載。
- ・県会新理事の自己紹介を掲載。
- ・鹿児島地方法務局の移転の記事の掲載。

広報委員が移転した新しい庁舎に実際に行き、建物・駐車場等の写真を撮り、気を付けた方がいいことなどを掲載した。

両号ともに、令和4年度同様、編集長と原稿の受付担当を分けて作業分担を行い、校正作業を広報委員全員で取り組んだ。編集・発行までの一通りの流れを共

有認識できたが、さらに、反省点について委員全員で確認、見直しを行い、作業工程も改良していきたい。

4. 委員会の開催

(すべてZ o o mを用いたW e b会議)

第1回 令和5年7月25日(火) 18時00分から20時00分

・「司法書士かごしま.com No.117」の内容検討(特集・インタビュー・表彰受章者・委員会紹介・新入会員他)及び発行スケジュール決定

第2回 令和6年1月30日(火) 18時00分から20時00分

・「司法書士かごしま.com No.118」の内容検討(特集・インタビュー・委員会紹介・新入会員他)及び発行スケジュール決定

その他、定期的で開催する委員会だけでは時間の制限もあったことから、協議がまとまらなかった内容については、随時チャットワークツールや電話にて意見交換を行い、事業を遂行した。

令和5年度 「法の日」 無料法律・登記・税務相談 日程・会場一覧

支部名	日 付	会 場	時 間
鹿児島	10月 1日(日)	センテラス天文館 6階ホール 鹿児島市千日町1番1号 ☎099-221-1001	10時00分～16時00分
	10月 1日(日)	日置市中央公民館 講座3 日置市伊集院町郡一丁目100番地 ☎099-273-1919	10時00分～16時00分
	10月 1日(日)	屋久島離島開発総合センター 第1・第2会議室 熊毛郡屋久島町宮之浦1593番地 ☎0997-42-0100	10時00分～16時00分
南 薩	10月 1日(日)	コミュニティーセンター 穎娃文化会館 南九州市穎娃町牧之内2606番地 ☎0993-36-1110	10時00分～16時00分
	10月 1日(日)	南さつま市金峰文化センター 南さつま市金峰町尾下1655番地 ☎0993-77-1113	10時00分～16時00分
川 内	10月 1日(日)	薩摩川内市中央公民館 薩摩川内市大小路町14-5 ☎0996-22-7251	10時00分～16時00分
	10月 1日(日)	いちき串木野市中央公民館 いちき串木野市昭和通133番地1 ☎0996-33-5655	10時00分～16時00分
	10月 1日(日)	宮之城鉄道記念館 薩摩郡さつま町宮之城屋地2036番地4 ☎0996-53-0525	10時00分～16時00分
出 水	10月 1日(日)	風テラスあくね 阿久根市塩鶴町二丁目2番地 ☎0996-72-1051	10時00分～16時00分
霧 島	10月 1日(日)	霧島市国分公民館会議室 霧島市国分中央三丁目45番1号 ☎0995-64-0920	10時00分～16時00分
	10月 1日(日)	始良市始良公民館会議室 始良市西餅田589番地 ☎0995-66-2044	10時00分～16時00分
	10月 1日(日)	大口元気こころ館 伊佐市大口里3054-1 ☎0995-23-2361	10時00分～16時00分
大 隅	10月 1日(日)	島津ビル 志布志市志布志町志布志二丁目14-14 ☎099-472-0206	10時00分～16時00分
	10月 1日(日)	末吉中央公民館 曾於市末吉町諏訪方8598 ☎0986-76-1120	10時00分～16時00分
鹿 屋	10月 1日(日)	リナシティかのや 2F アトリエ絵画室 鹿屋市大手町1番1号 ☎0994-35-1001	10時00分～16時00分
大 島	10月 1日(日)	りゅうがく館 大島郡隴郷町瀬留968-1 ☎0997-62-3110	10時00分～16時00分

「令和5年度高校生のための消費者教育教室」実績表

No.	高校名	支部	実施日	希望時間	人数	講師	同行
1	県立鹿児島高等特別支援学校	鹿児島	2024年1月23日	10:00~10:50	26	安田 健太郎	堂 免 公 大
2	県立南薩特別支援学校	南 薩	2024年2月1日	10:25~11:15	16	鎌田 哲也	内田 大介
3	鹿児島情報高等学校	鹿児島	2024年2月2日	9:45~10:35	550	水 俣 修 一	
4	県立川辺高等学校	南 薩	2024年2月8日	8:50~9:40	33	福 留 武 摩	
5	県立穎娃高等学校	南 薩	2024年2月8日	8:55~9:45	36	寺 園 涉	
6	県立山川高等学校	南 薩	2024年2月9日	10:00~10:50	23	梅 垣 晃 一	
7	県立伊佐農林高等学校	霧 島	2024年2月13日	10:00~10:50	40	大 塚 左 文	
8	県立加世田高等学校	南 薩	2024年2月14日	9:00~9:45	90	本 健 二	
9	県立志布志高等学校	大 隅	2024年2月15日	9:00~9:50	86	松 元 修 二	
10	県立川内商工高等学校	川 内	2024年2月19日	9:55~10:40	257	山 本 豪 太	
11	県立大口高等学校	霧 島	2024年2月21日	9:45~10:35	36	天 達 周 二	
12	県立薩南工業高等学校	南 薩	2024年2月22日	10:10~11:00	78	直 井 圭 介	
13	大口明光学園高等学校	霧 島	2024年2月28日	11:40~12:30	25	大 塚 左 文	
					1296		

※令和5年6月にも次の通り1校「高校生のための消費者教育教室」を実施。

14	県立曾於高等学校	大 隅	2023年6月20日	8:50~9:40	148	新 丸 和 博	
----	----------	-----	------------	-----------	-----	---------	--

計 1444

※ 指宿市立指宿商業高等学校からも申込を頂いておりましたが、大雨の影響でJRが運休となり生徒が登校できず、学校行事の都合で日程変更もできずに、残念ながら中止となりました。

研 修 部

研修部長理事 田中 喜久

総括

令和2年度より実施しているZ o o mウェビナーを用いたW e b配信方式での研修会の開催が定着しており，令和5年度の集合研修会はW e b配信方式を主たる開催方法としながら，ハーバーフロントビル4階会議室での集合方式による受講を併用して研修会を実施した。ブロック別研修会については，W e b配信方式により2回（1回目は鹿児島支部において集合方式と併用し大島支部にも同時配信，2回目はW e b配信のみ），霧島支部において集合方式で実施した。また，平日夜間（18時～20時）にZ o o mミーティングを用いたW e b配信研修会を合計6回実施した。

研修単位については，日司連会員研修規則に定める，1実施年度（4月1日から翌年3月31日まで）に12単位以上（甲類8単位以上，うち倫理2単位以上）の取得が義務化されているが，前記のとおりW e b配信方式の活用や平日夜間にW e b配信研修会を実施するなど，研修機会の拡充を図ってきた。これにより，令和5年度の基準を満たした会員が94%に達し，ここ数年高い水準を維持できている。一方，単位未取得者（特に0単位）は固定化されている。

その他，令和5年度に実施した各種研修会の詳細は，次のとおりである。

1. 各種研修会等

（1）全会員を対象とした研修

① 集合研修会（人数を制限した集合方式とW e b配信方式の併用により実施）

会員の研修ニーズに応えられるよう，幅広く，時宜に適ったテーマや講師による研修会を実施した。詳細は令和5年度単位制研修会一覧表に掲載。

第1回：「会務報告」

「国庫帰属制度の利用について」

「空き家問題の現状と司法書士の関わり方」

第2回：「家事事件における実務～遺産分割調停と離婚調停を中心に～」

「旧民法における相続関係業務～旧法相続の基礎知識～」

第3回：「涉外不動産登記業務（相続・売買等）」

第4回：「セクシュアル・マイノリティの権利擁護」

「子どもの権利擁護のための司法書士による法的支援」

第5回：「遺言執行者の実務」

② W e b研修会（W e b配信方式により実施）

（前期）

平日夜間にZ o o mミーティングを用いたW e b配信方式のみによる研修会を実施した。

第1回：「いざという時に役立つ！商業・法人登記にまつわる“お金”と“スケジュール”」（DVD）

第1部 1. 登録免許税の基礎知識編 2. 設立編 3. 解散編

第2回：「いざという時に役立つ！商業・法人登記にまつわる“お金”と

“スケジュール”」(DVD)

第2部 4. 変更登記・組織再編編 5. その他

第3回:「実質的支配者リスト制度について」

(後期)

第1回:「裁判手続IT化に関する研修会」(DVD)

第2回:「所有者不明土地・建物及び管理不全土地・建物の管理人の実務」
(DVD)

第3回:「不動産取引の意思能力に関する裁判例」(DVD)

③ ブロック別研修会(3回)

・Web配信方式(2回)により実施した。なお、1回目は鹿児島支部において集合方式の研修を併用し、大島支部会場にも同時配信した。

・集合方式(1回、霧島支部)

「会務報告」

「令和3年民法等改正について～『不動産で困ったことは司法書士に!』に答えるために押さえておきたい法改正～」

④ 日司連同時配信研修

実施していない。

(2) 特定の会員を対象とした研修

① 年次制研修会

Zoomミーティングを用いたWeb配信方式(令和5年9月・12月の2回)と集合方式(令和5年12月の1回)、奄美市を会場とする集合方式(令和5年11月の1回)により合計4回実施した。

② 新人研修会

令和5年度合格者に対して新人研修会を実施し、6名が参加した。

「司法書士会の組織等」

「リーガルサポートの制度について」

「マナー研修」

③ 配属研修

令和4年度合格者1名の配属研修受講希望者に対して実施した。

④ 入会5年以内会員向け研修会

入会5年以内の会員を対象として、日司連から提供された新入会員研修プログラムに基づいて「相続登記のための旧民法」「司法書士と相続に関する家事事件」をテーマに、チューター3名、参加者15名によるグループディスカッション形式の研修会を開催した。

(3) その他の研修会

外部研修会への参加促進として、日司連や九州ブロック等の主催する研修会の情報を執行部だよりやメールを通じて会員へ提供した。

2. 支部研修等

各支部における開催状況と単位取得状況は、次頁以降に掲載している。

3. その他

単位未取得者に対しては、単位の取得状況の通知やeラーニングを利用した受講を推奨するなど単位取得の促進に努めた。

コロナの5類移行後も多くの会員がWeb配信方式により研修を受講している現状を鑑み、ブロック別研修会の在り方について研修委員会での検討及び企画部と協働して検討を行った結果、ブロック別研修会については廃止することとなった。

研修委員会

委員長 牧瀬 大二郎

1. 総括

新型コロナウイルス感染症の位置づけが令和5年5月8日に5類感染症へ移行となり、集合方式の研修会を問題なく開催することができるようにはなかったが、令和5年1月に鹿児島県司法書士会事務局が移転したことに伴い、それまで青少年会館で行っていた集合研修会をハーバーフロントビル4階会議室で開催することが多くなり、会場の収容人数の都合上、募集定員を10名程度と限定せざるを得なかった。今後もWeb配信の研修方式は継続しつつ、ハーバーフロントビル8階会議室での開催を検討するなど集合方式の募集定員を増やせるように検討していきたい。

研修会の内容については、令和6年4月1日からの相続登記義務化に備えて相続分野に重点を置いて選定を行った。また、近年の社会的課題である性的マイノリティ等の権利擁護等に関する研修も開催することができた。さらに、より多くの研修機会を提供するため、令和5年12月と令和6年3月に平日夕方のWeb配信研修会を開催した。

今後も法改正やIT技術の進歩などにより、司法書士の業務が目まぐるしく変化していくと考えられ、来年度以降もそのような情報をいち早く発信していけるような研修を企画し、受講する会員にとって有意義な研修となるよう委員会として取り組んでいきたい。

2. 委員会の構成

委員長 牧瀬大二郎（鹿児島）

副委員長 竹中寛子（鹿児島）、西迫正裕（霧島）

委員 江口祐希（鹿児島）、小原俊（鹿児島）、
竹之内太吾（鹿児島）、横山茂太（鹿児島）、
福田英人（霧島）、野間修二（霧島）、尾辻昭博（南薩）

3. 研修会の開催

昨年度同様、会場受講人数を制限した集合形式とZoomを用いたWEB配信方式を併用したハイブリッド形式で研修会を行った。また、平日夕方に研修用DVDの視聴を行うWeb配信研修も開催した。詳細については、研修部事業報告記載のとおりである。

4. 委員会の開催

委員会を計5回開催し、研修テーマ及び講師の選定等の企画に関する議論を行ったほか、Web配信方式が主流となっていることから「集合研修会」の実情に即した名称への変更についての検討、ブロック別研修会の実施方式や在り方についての検討、グループディスカッションを中心とした集合型の研修会実施についての検討などを行った。

第1回	令和5年	6月30日（金）	18時30分～20時50分
第2回	令和5年	7月7日（金）	18時30分～21時00分
第3回	令和5年	10月16日（月）	18時30分～21時00分
第4回	令和5年	12月19日（火）	18時30分～21時00分
第5回	令和6年	3月6日（水）	18時30分～21時00分

単位取得状況

	単位	0単位	1～4	5～8	9～11	12～24	25～	12未満 (計)	12以上 (計)	12以上のうち、 甲8以上、 倫理2以上
	会員数									
平成30年度	317	8	8	9	6	203	83	31	286	
	比率	2.52 %	2.52 %	2.84 %	1.89 %	64.04 %	26.18 %	9.78 %	90.22 %	
平成31(令和元) 年度	318	11	8	15	6	207	71	40	278	229
	比率	3.46 %	2.52 %	4.72 %	1.89 %	65.09 %	22.33 %	12.58 %	87.42 %	72.01 %
令和2年度	316	17	7	7	8	219	58	39	277	275
	比率	5.38 %	2.22 %	2.22 %	2.53 %	69.30 %	18.35 %	12.34 %	87.66 %	87.03 %
令和3年度	311	5	9	7	2	184	104	23	288	280
	比率	1.61 %	2.89 %	2.25 %	0.64 %	59.16 %	33.44 %	7.40 %	92.60 %	90.03 %
令和4年度	300	7	8	2	0	207	76	17	283	279
	比率	2.33 %	2.67 %	0.67 %	0.00 %	69.00 %	25.33 %	5.67 %	94.33 %	93.00 %
令和5年度	306	3	5	5	2	200	91	15	291	288
	比率	0.98 %	1.63 %	1.63 %	0.65 %	65.36 %	29.74 %	4.90 %	95.10 %	94.12 %

支部別単位取得状況

支部名	単位	0単位	1～4	5～8	9～11	12～24	25～	12未満	12以上	12以上のうち、 甲8以上、 倫理2以上
	会員数									
鹿児島支部	163	2	4	1	1	106	49	8	155	154
	対支部	1.23 %	2.45 %	0.61 %	0.61 %	65.03 %	30.06 %	4.91 %	95.09 %	94.48 %
南薩支部	24	0	0	0	0	10	14	0	24	24
	対支部	0.00 %	0.00 %	0.00 %	0.00 %	41.67 %	58.33 %	0.00 %	100.00 %	100.00 %
川内支部	19	0	0	0	0	13	6	0	19	18
	対支部	0.00 %	0.00 %	0.00 %	0.00 %	68.42 %	31.58 %	0.00 %	100.00 %	94.74 %
出水支部	14	0	0	0	0	13	1	0	14	14
	対支部	0.00 %	0.00 %	0.00 %	0.00 %	92.86 %	7.14 %	0.00 %	100.00 %	100.00 %
霧島支部	35	0	1	0	0	24	10	1	34	34
	対支部	0.00 %	2.86 %	0.00 %	0.00 %	68.57 %	28.57 %	2.86 %	97.14 %	97.14 %
大隅支部	14	0	0	2	0	6	6	2	12	12
	対支部	0.00 %	0.00 %	14.29 %	0.00 %	42.86 %	42.86 %	14.29 %	85.71 %	85.71 %
鹿屋支部	20	0	0	1	1	17	1	2	18	17
	対支部	0.00 %	0.00 %	5.00 %	5.00 %	85.00 %	5.00 %	10.00 %	90.00 %	85.00 %
大島支部	17	1	0	1	0	11	4	2	15	15
	対支部	5.88 %	0.00 %	5.88 %	0.00 %	64.71 %	23.53 %	11.76 %	88.24 %	88.24 %
合計	306	3	5	5	2	200	91	15	291	288
	対会員	0.98 %	1.63 %	1.63 %	0.65 %	65.36 %	29.74 %	4.90 %	95.10 %	94.12 %

※令和5年度新入会者除く

令和5年度単位制研修会一覧表

本会

日付	研修会名	会 場	時間	単位数	講師（×2単位）；敬称略	参加人数	講 義 内 容
7月22日	第1回集合研修会	ZOOM WebinarによるWEB配信 及びハーバーフロントビル	13:00～17:00	4 (倫1.0)	日高千博会長	136	会務報告
					鹿児島地方務局	138	相続土地国庫帰属制度の利用について
					司法書士 柳橋儀博氏(福岡会)	135	空き家問題の現状と司法書士の関わり方
9月9日	第2回集合研修会	ZOOM WebinarによるWEB配信 及びハーバーフロントビル	13:00～17:00	4	司法書士 渡辺亨氏(宮城会)	122	家事事件における実務（遺産分割調停と離婚調停を中心に）
					司法書士 小森谷祥平氏(神奈川会)		旧民法における相続関係業務 ～旧法相続の基礎知識～
10月21日	第3回集合研修会	ZOOM WebinarによるWEB配信 及びハーバーフロントビル	13:00～17:00	4	司法書士 幸本明子氏(広島会)	114	涉外不動産登記業務（相続・売買等）
11月11日	ブロック別研修会(第1回)	ZOOM WebinarによるWEB配信 及び 鹿児島中央ビル、 奄美市 WorkStyle Lab	13:00～17:00	4 (倫1.0)	日高千博会長	90	第1講：会務報告
					新丸会員、直井会員	85	第2講：令和3年民法等改正について～『不動産で困ったことは司法書士に！』に答えるために押さえておきたい 法改正～
11月18日	ブロック別研修会(第2回)	ZOOM WebinarによるWEB配信	13:00～17:00	4 (倫1.0)	日高千博会長	43	
					中村(祐)会員、宇都会員	42	
11月25日	ブロック別研修会(第3回)	国分公民館 大研修室	13:00～17:00	4 (倫1.0)	中村(直)副会長	16	
					竹之下会員、上村会員	19	
12月4日	WEB配信研修会(1日目)	ZOOMミーティングによる WEB配信	18:00～20:00	2	司法書士 日高啓太郎氏(DVD)	20	「いざという時に役に立つ！商業・法人登記にまつわる “お金”と“スケジュール”」 第一部 1 登録免許税の基礎知識編 2 設立編 3 解散編
12月11日	WEB配信研修会(2日目)	ZOOMミーティングによる WEB配信	18:00～20:00	2	司法書士 尾方宏行氏(DVD)	16	「いざという時に役に立つ！商業・法人登記にまつわる “お金”と“スケジュール”」 第二部 4 変更登記・組織再編編 5 その他
12月18日	WEB配信研修会(3日目)	ZOOMミーティングによる WEB配信	18:00～19:00	1	鹿児島地方務局法人登記部門	19	実質的支配者リスト制度の概要
1月20日	第4回集合研修会	ZOOM WebinarによるWEB配信 及びハーバーフロントビル	13:00～17:00	4 (倫2.0)	司法書士 松井しおり氏(宮城会)	48	セクシュアル・マイノリティの権利擁護
					司法書士 國貞智子氏(岡山会)		子どもの権利擁護のための司法書士による法的支援
					司法書士 前田修央人氏(長崎会)		
2月24日	第5回集合研修会	ZOOM WebinarによるWEB配信 及びハーバーフロントビル	13:00～17:00	4 (倫4.0)	司法書士 内藤卓氏(京都会)	102	遺言執行者の実務
3月18日	WEB配信研修会(1日目)	ZOOMミーティングによる WEB配信	18:00～20:00	2	一橋大学教授 山本和彦氏(DVD)	15	裁判手続IT化に関する研修会 第1講「民事訴訟法改正の意義と今後の展望」 第2講「裁判手続IT化と実務上の対応」
					司法書士 赤松茂氏(DVD)		

令和5年度単位制研修会一覧表

本会

日付	研修会名	会 場	時間	単位数	講師（×2単位）；敬称略	参加人数	講 義 内 容
3月19日	WEB配信研修会(2日目)	ZOOMミーティングによる WEB配信	18:00~20:00	2	法務省参事官 大谷太氏(DVD)	16	所有者不明土地・建物及び管理不全土地・建物の管理人の実務 第1講「所有者不明土地問題と新たな財産管理制度」 第2講「所有者不明土地問題等と種々の財産管理人の制度」
					司法書士 末光祐一氏(DVD)		
3月21日	WEB配信研修会(3日目)	ZOOMミーティングによる WEB配信	18:00~20:00	2 (倫 2.0)	明治大学専門職大学院法務研究科教授 弁護士 平田厚氏(DVD)	16	不動産取引の意思能力に関する裁判例 第1講「民法上の能力概念の整理」 第2講「取引において意思能力が問題となった裁判例の解説」
3月30日	入会5年以内会員向け 研修会	かごしま県民交流センター	13:00~17:00	4	三角悦久会員 福田英人会員 坂本秀一朗会員	15	相続登記のための旧民法 司法書士と相続に関する家事事件

令和5年度単位制研修会一覧表

支部

日付	研修会名	会場	時間	単位数	講師（×2単位）；敬称略	参加人数	講義内容
4月21日	南薩支部研修会	松屋旅館	15:00～16:00	1	法務省民事局法務専門官 太田裕介氏（DVD）	18	民法改正・不動産登記法改正について ～令和5年度4月施行分を中心に～
4月22日	大島支部研修会	奄美観光ホテル	13:00～17:00	4	法務局奄美支局長 與倉博也氏 同 統括登記官 関村秀基氏	12	相続登記及び住所等の変更登記の申請義務化他
					名瀬公証人役場公証人 馬場潤氏		任意後見契約・遺言の基礎知識
4月28日	鹿屋支部研修会	かのやグランドホテル	15:30～17:50	2.5	名古屋学院法学部教授 中村昌美氏（DVD）	15	司法書士による本人確認義務とは何か
					司法書士 西澤英之氏（DVD）		本人確認情報作成の実務
7月7日	川内支部研修会	川内駅 コンベンションセンター	17:00～19:00	2	司法書士 松蘭圭氏（当会副会長）	14	改正民法施行に伴う不動産登記事務取扱い通達関係
7月8日	鹿児島支部研修会	ZOOM WebinarによるWEB配信 及びハイパーフロントビル	13:00～17:00	4	司法書士 鈴木一也氏（埼玉会）	104	令和3年改正民法、不登法、国庫帰属法で世の中と われわれはどうなる？
9月15日	出水支部研修会	ホテルキング	17:00～18:30	1.5	不動産登記法改正等対策部 部委員 司法書士 齋藤毅氏（DVD）	7	民法等の一部を改正する法律とその課題
10月28日	鹿児島支部研修会	ZOOM WebinarによるWEB配信 及びハイパーフロントビル	13:00～17:00	4 （倫2.0）	司法書士 正影秀明氏（岡山会）	79	前半：不動産取引とリスクマネジメント
						76	後半：変則型登記、様々な特殊登記、時代の変遷 が関連する複雑な登記名義
11月11日 ～ 11月12日	南薩支部研修会	南さつま市～熊本市間の バス車内	9:00～12:00 13:00～16:30	6.5	神辺寛之氏、松本恒雄氏 秋山学氏、山田茂樹氏 萩上チキ氏 小野内雅子氏	10	若者のマルチ問題に関するシンポジウム いじめの実態と問題点 人権侵犯救済手続の概略とその可能性について
2月3日	鹿児島支部研修会	鹿児島中央ビルディング	13:00～17:00	4	司法書士 坂田亮平氏（福岡会）	7	裁判のIT化と実務への影響 裁判手続き全般についてのディスカッション
2月22日	鹿屋支部研修会	かのやグランドホテル	15:00～17:50	2.5	名古屋学院法学部教授 中村昌美氏（DVD）	13	司法書士による本人確認義務とは何か②
					司法書士 西澤英之氏（DVD）		本人確認情報作成の実務②
3月1日	川内支部研修会	川内駅 コンベンションセンター	17:30～19:30	2	川内公証役場公証人 川野達哉氏	16	改正民法施行に伴う不動産登記事務取扱い通達関係
3月9日	霧島支部研修会	霧島市総合福祉センター	13:00～17:00	4	司法書士 重野巨樹 会員	10	民法改正に伴う各種手続について
					司法書士 福重雅志 会員	8	グループディスカッション

災 害 対 策 室

会長兼災害対策室長 日高 千博

(1) 緊急時連絡先名簿の作成

災害発生時等の緊急時に迅速に会員の安否及び被災状況の確認を行うことができるよう、災害対策室は、鹿児島県司法書士会災害対策規則に基づき、緊急時連絡先名簿取扱要領を定めている。同取扱要領を実施するため、ブロック別研修会における会務報告等を通じて会員に緊急時連絡先の提出を求めた。令和6年4月1日現在で47.3%の会員が緊急時連絡先の提出を行っている。引き続き、全会員からの提出を求めていく。

(2) 自治体との連携等

平成31年1月11日に鹿児島市との間で締結した大規模災害時における相談業務に関する協定に基づく協力業務の円滑な実施のため、鹿児島市主催の「鹿児島市における災害時の協力協定団体等意見交換会」に本会から1名がWeb会議方式により出席して情報提供を受けた。

(3) 災害情報の収集等

令和5年度においては、災害対策本部を設置することはなかった。